

事務事業チェックシート

事務事業No 24 事業名 防犯活動推進事業（青色回転灯付防犯パトロール車による巡回パトロール等）

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	6	安全で安心な市民生活の確保
施策	2	防犯対策の推進
取組方針	2	防犯活動の推進

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令		
関連個別計画	犯罪の起こりにくいまちづくりの推進計画	
担当課・担当課長 (Tel)	地域安全課	橋崎 敬之 (435-1005)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	総務管理費		
	目	地域安全費		
	大事業	地域安全事業		
事項	防犯活動推進事業			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	<p>事業目的（「誰・何」をどういう状態にする）ための事業か）</p> <p>市民を犯罪等から守るために、青色回転灯付防犯パトロール車の巡回や防犯啓発を通して、防犯意識を高めることで、犯罪を未然に防ぐことを行う。 また市民が安全で安心して暮らすことができる犯罪が生じにくいまちを目指し、防犯カメラの設置を進め、環境整備を行う。</p>	<p>事業内容</p> <p>青色回転灯付防犯パトロール車（愛称：まもるくん）を活用して、警察OBと消防OBの専従職員によるパトロール活動を行います。また、地域の防犯ボランティアや警察などと連携して、防犯啓発活動などに取り組みます。なお、青パトによるパトロール活動を行う際には、市内を8ブロックに分け、巡回場所が偏らないように計画的にするとともに、声かけ事案等が発生した際には、周辺地域を重点的に巡回します。また、ホームページや広報誌などで、防犯に関する情報を発信します。 また、安全・安心なまちづくりを進めるため、防犯カメラの設置を市が進めるとともに、防犯カメラを設置する自治会に対しても補助を行う。</p>				
	実施内容	平成26年度 青パトを活用したパトロール活動や、防犯啓発活動、防犯ボランティア団体等への指導・支援などに取り組む。また、防犯に関する情報を発信する。	平成27年度 青パトを活用したパトロール活動や、防犯啓発活動、防犯ボランティア団体等への指導・支援などに取り組む。また、防犯に関する情報を発信する。	平成28年度 青パトを活用したパトロール活動や、ぼうはんパトロール犬等による防犯啓発活動、防犯ボランティア団体等への指導・支援などに取り組む。また、防犯に関する情報を発信する。 防犯カメラを設置するとともに、防犯カメラを設置する自治会に対し補助を行う。	平成29年度 青パトを活用したパトロール活動や、ぼうはんパトロール犬等による防犯啓発活動、防犯ボランティア団体等への指導・支援などに取り組む。また、防犯に関する情報を発信する。 防犯カメラを設置するとともに、防犯カメラを設置する自治会に対し補助を行う。	平成30年度 青パトを活用したパトロール活動や、ぼうはんパトロール犬等による防犯啓発活動、防犯ボランティア団体等への指導・支援などに取り組む。また、防犯に関する情報を発信する。 防犯カメラを設置するとともに、防犯カメラを設置する自治会に対し補助を行う。

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	743	706	827	722	5,628	8,029	17,323		17,323	
伸び率 (%)	-	-	11.3%	2.3%	580.5%	1012.0%	207.8%	▲100.0%		0.0%
人件費	正規職員	9,185	9,052	10,042	10,485	10,682	15,763	16,357	16,357	
	正規職員以外	3,934	3,668	6,882	6,887	4,189	4,228	4,573	4,573	
	小計	13,119	12,720	16,924	17,372	14,871	19,991	20,930	20,930	
国庫支出金										
県支出金					1,000	2,322	7,000		7,000	
市債										
その他	11	11	11	11	11	8	8		8	
一般財源（税等）	732	695	816	711	4,617	5,699	10,315		10,315	
所要人数（人）	正規職員	1.21	1.22	1.35	1.38	1.40	1.98	2.06	2.06	
	正規職員以外	1.87	1.87	1.91	1.91	1.91	1.92	1.87	1.87	
主な予算内訳	防犯カメラ設置委託料 14,000千円		防犯カメラ設置費補助金 2,000千円等							

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 パトロール車による巡回時間	時間	目標値	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
		実績値	1,450	1,378	1,375		
		達成度 (%)	96.6%	91.8%	91.6%		
成果指標 刑法犯認知件数（1～12月）	件	目標値	4,600	4,400	4,200	3,100	2,900
		実績値	4,019	3,588	3,112		
		達成度 (%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>青色回転灯付パトカー（青パト）の巡回は、専従体制による運用を行い、声かけ事案等の通学時間帯を中心に犯罪抑止等に実効性が高いため、市民の安全で安心なまちづくりの推進に大きく寄与している。 また、少年センターや地域安全推進委員会、警察等と連携しながら、防犯の啓発活動を活発に行っている。</p>
見直し・改善内容	<p>犯罪認知件数は、平成13年より減少傾向が続いており、平成28年では、3,112件まで減少したが、依然悪質な犯罪は発生しており、実効性・機能性に配慮しながら、より一層犯罪のおこりにくいまちづくりに取り組んでいきたい。</p>